



男なら男らしくしろ – 現代の新しい男性運動

Take it like a man – an alternative contemporary men's movement

2018年6月6日(水) 19:00-20:30 / 森下スタジオ 東京都江東区森下3-5-6 / 参加無料

ドイツの新世代のパフォーマンス・コレクティブ、新作の構想を語る

現代社会におけるネオリベラリズムの戦略や手法に関心を持ち、現代のフェミニズムやクィアの視点から作品を創作するパフォーマンス・コレクティブ、THE AGENCY。これまでにブランディングやキャンペーン、コーチング等を批判的に取り入れたイマーシブ（没入／体験型）・パフォーマンスを発表し、新世代のパフォーマンス・コレクティブとして注目されています。

セゾン・アーティスト・イン・レジデンスのパブリック・トークでは、過去の代表作とともに、現代の新しい男性のあり方や男性運動をテーマとする新作、『Take it like a man - an alternative contemporary men's movement』の構想を紹介します。

プロフィール

THE AGENCY

Magdalena Emmerig、Belle Santos、Rahel Spöhrer、Yana Thönnies の4人を中心メンバーとして活動。これまでに美術家のナイル・ケティングや振付家・ダンサーのジェレミー・ネッドがプロジェクトに参加。「100°Berlin Festival 2015」で審査員賞を受賞した『better trigger (『ASMR Yourself』に改題)』を、HAU(ベルリン)やPACT ツォルフェアライン、ミュンヘン・カンマーシュピールで発表。2017年、バーゼルの舞台芸術フェスティバル、Treibstoff Theaterstage Baselで『Medusa Bionic Rise』を発表し、2018年、ミュンヘン・カンマーシュピールで『Perfect Romance』を発表した。演出を担当するYana Thönniesは昨年、セゾン文化財団のヴィジティング・フェローで来日した。

主催：公益財団法人セゾン文化財団

助成：平成30年度文化庁「アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化交流促進事業」



セゾン・アーティスト・イン・レジデンス パブリック・トーク

お申込方法

メールまたは電話でお申込みください。

Email: THEAGENCY2018@saison.or.jp

*件名を、「6月6日パブリック・トーク申込み」とし、本文に①お名前②職業③参加人数④連絡先⑤イベントをどのようにお知りになったかを記入ください。

TEL: 03-5624-5951 (森下スタジオ受付:10:00-21:00)

森下スタジオへのアクセス



地下鉄都営新宿線、都営大江戸線「森下駅」A6出口 徒歩5分
東京外環半蔵門線、都営大江戸線「清澄白河駅」A2出口 徒歩10分
『明治座森下スタジオ』様とお間違いないようご注意ください。